

僕らのローカルウッド大作戦

大子産材を活用した大子清流高校×まちのこ団×大子町商品開発プロジェクト

《メンバー》

～大子清流高校2年・自然科学部の仲間たち～

【菊地咲良】大子産アップルパイが好き

【荒植萌】大子町の紅葉が好き

【菊池茉莉】大子町の雰囲気が好き

【佐藤陽帆】生まれも育ちも大子町

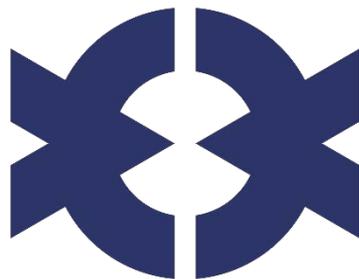
大子町のここを変えたい！

- ・ お店がどんどん減っている
- ・ 人が集まる場所がない
- ・ 交通の便が悪い



《私たちの考える大子町の未来像》

①人で賑わう商店街



②生まれてから死ぬまで
住みたいと思える町



③他県からも注目される町

引用元 : <https://www.facebook.com/daigodepart/>

大子町について

- 名産品：りんご、米、お茶
- 名所：袋田の滝(日本三大名瀑)
- 人口：およそ1.5万人
：45%が65歳以上
- 面積：325.8km²
- 森林が総面積の約8割を占めている。
- 林業が主要産業
- 年間のキャンプ人口は4万人に上る。

袋田の滝キャラクター：たき丸



出典：大子町森林組合
<http://www.j-forest.jp/sp/topics.html> (10月6日閲覧)

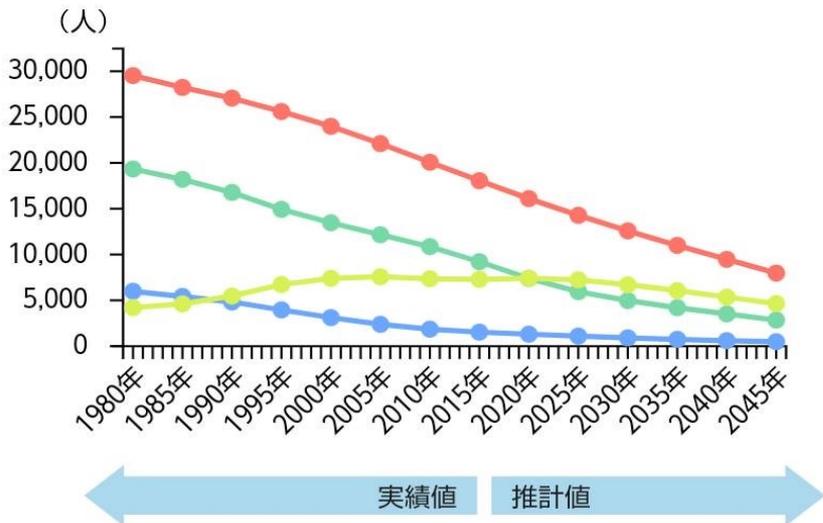


出典：ウィキメディア・コモンズ
https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Kuji_River_11.jpg

《 大子町の現状・課題 》 人口が減少

茨城県大子町

● 総人口 ● 年少人口 ● 生産年齢人口 ● 老年人口



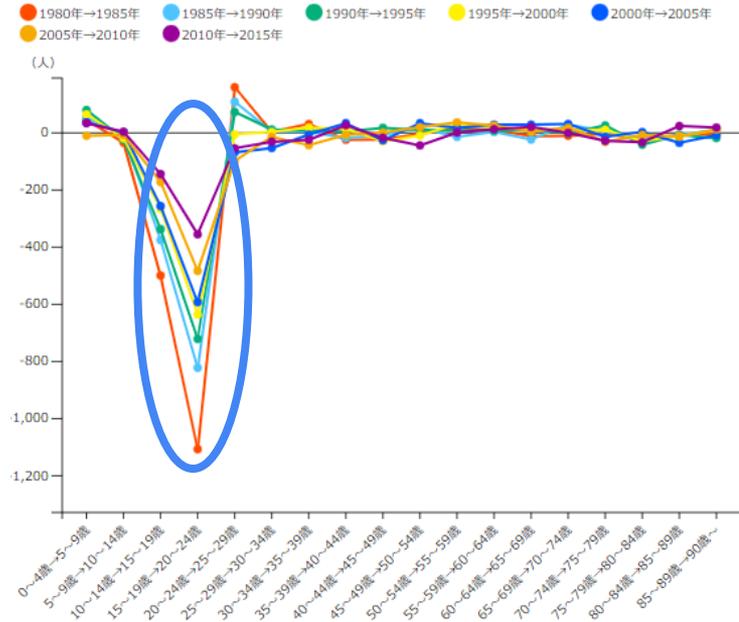
大子町の人口

1990年... 27,067人
2020年... 16,097人
2045年... 7,973人

大子町の人口は30年で
約4割減!

《大子町の現状・課題》転出者の年齢層と行先

【年代別転出超過数】

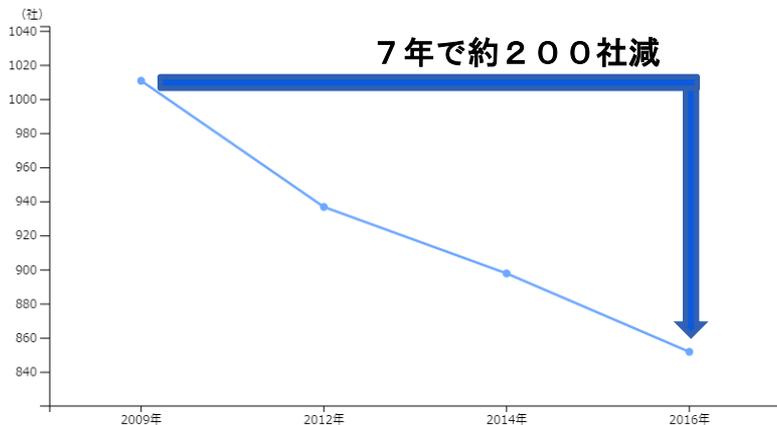


どの年代も
将来の働き手が
(15~19歳→20~24歳)
町外へ出て行ってしまう

【出典】RESAS：(地域経済分析システム)
[\(https://resas.go.jp/data-analysis-support/#/population-social-movement/8/08364/1/-\)](https://resas.go.jp/data-analysis-support/#/population-social-movement/8/08364/1/-)(10月6日閲覧)

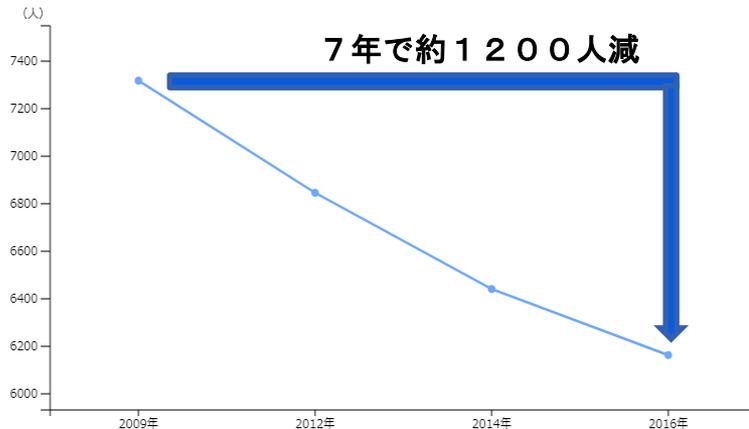
《 大子町の現状・課題 》 経済規模の縮小

● 茨城県大子町 大子町の企業数の推移



出典：RESAS（地域経済分析システム）産業構造マップ
<https://resas.go.jp/municipality-employee/#/graph/8/08364/2016/-/-/2/8.672425341971495/36.40795732/140.7445139/> (10月6日閲覧)

● 茨城県大子町 大子町の従業者数の推移（事業所単位）



出典：RESAS（地域経済分析システム）産業構造マップ
<https://resas.go.jp/municipality-employee/#/graph/8/08364/2016/-/-/2/8.672425341971495/36.40795732/140.7445139/> (10月6日閲覧)

大子町の雇用が減少したことによって、

本校（町内唯一の普通高校）の先輩達の2/3が町外に就職している！

《 大子町の現状・課題 》 経済規模の縮小

大子町の現状として、企業数が減少することで若年層が町を離れ、新たな働き手が減ってしまい、企業数が減少してしまう**負のスパイラル**が形成されている。

企業数の減少により
雇用の喪失

負のスパイラル

将来の働き手が町から
離れる

《具体的な解決策とその経緯》

① 主要産業の林業に着目



林業の課題を発見

② 木材はSDGsの観点でもエコ



木材を使った商品を開発しよう！



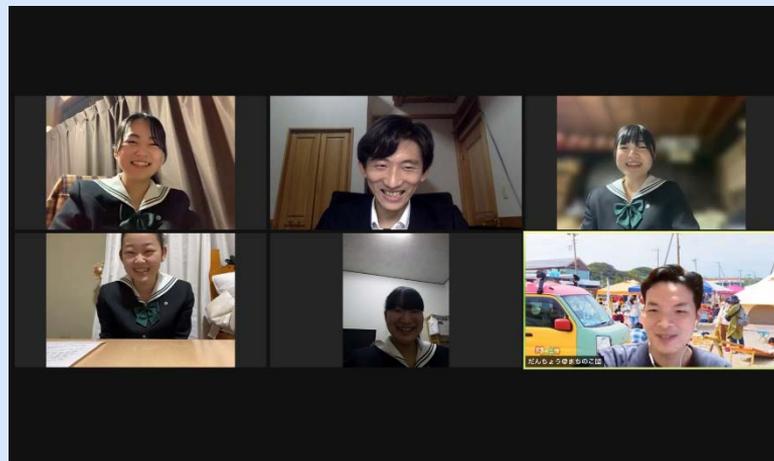
《 どんな大子産木材を使った商品をつくるか 》

① ブレストで意見を集める



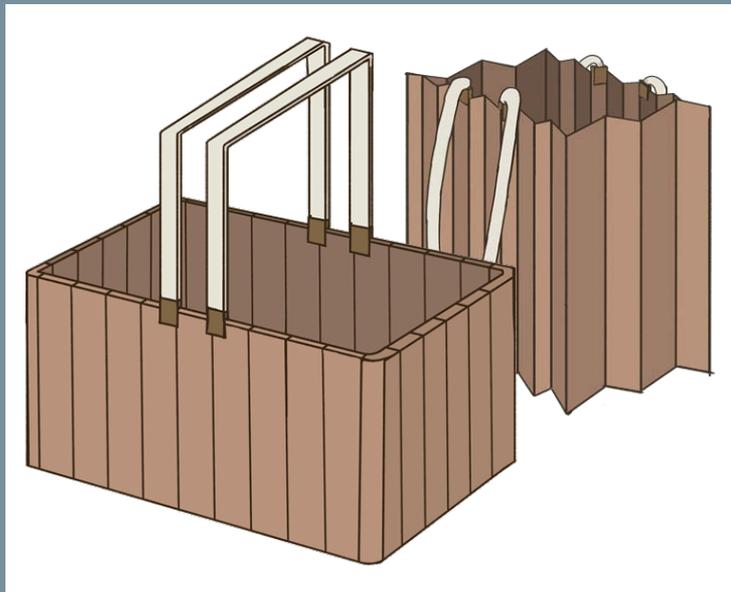
→かごを作ることに決定

② 杉のメリットデメリットを踏まえた使い方を考える

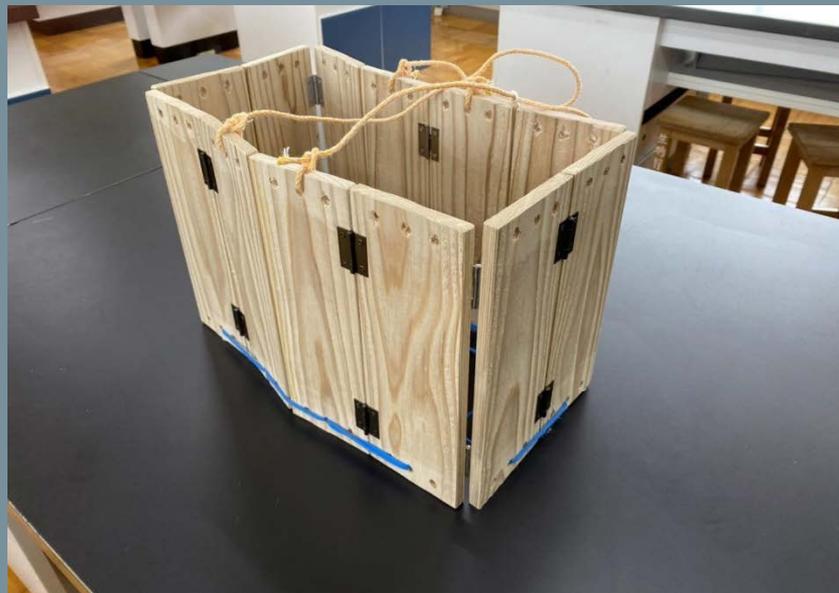


→アウトドア製品や買い物かごとして使うことに！

《アイディア案・試作品》



木の素材を生かし
生活になじみやすいデザイン



形を自由自在に変えながら
様々な場面で活躍!

《使用シーン》

- ① 耐久性を生かし、
アウトドア用品として使う。
《例》収納、テーブル



- ② 椅子として使う。
・ 形を変えることができ、
好みの形状にして
座ることができる。



《使用シーン》



③ 買い物時のバッグとして使う。



外出時の荷物が少なくなり、手間を減らすことができる。

→生活していく上での必需品となる。

《類似商品との比較》

	どこでもカゴ	ポリエステルバック	プラスチック製のカゴ
耐久性	◎	○	×
重さ	△	○	○
デザイン性	◎	○	○
エコ	◎	○	×
価格	△	○	△
多機能性	◎	×	×



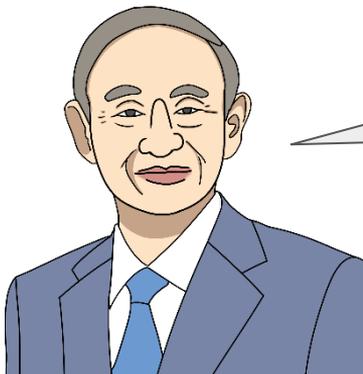
木の温もりを感じられ、デザイン性がある！
多機能で、環境にやさしい！
「**ど**こでも**か**ご」は最高にWOOD！

《「どこでもカゴ」はとってもSDGs!!!》

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



《カーボンニュートラルに適した商品である》



我が国は、2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル脱炭素社会の実現を目指すことを、ここに宣言いたします。

引用元 第203回国会における菅内閣総理大臣所信表明演説
https://www.kantei.go.jp/jp/99_suga/statement/2020/1026shoshinhyomei.html

菅元内閣総理大臣

僕らのローカルウッド大作戦メンバー
菊地咲良作

2050年までのカーボンニュートラル
実現表明国は日本を含め124国
(2021年1月20日時点において)

2050年までのカーボンニュートラルを表明した国

124カ国・1地域

※全世界のCO2排出量に占める割合は37.7% (2017年実績)



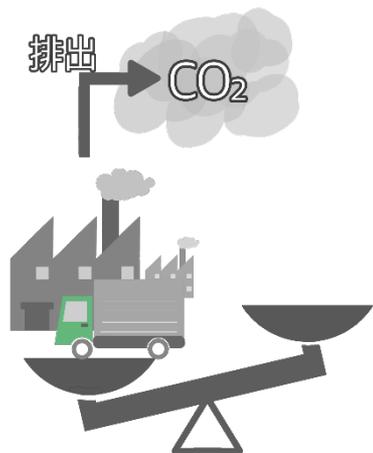
Created with mapchart.net

引用元 COP25におけるClimate Ambition Alliance及び国連への長期戦略提出状況等を受けて経済産業省作成 (2021年1月20日時点)
<https://climateaction.unfccc.int/views/cooperative-initiative-details.html?id=94>

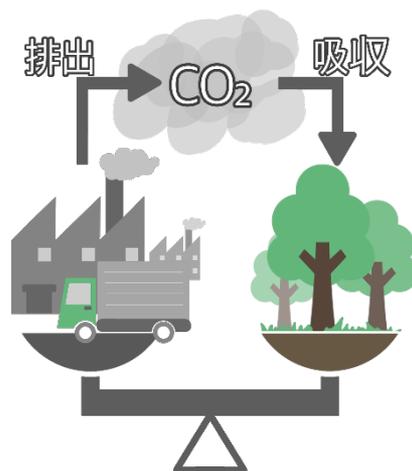
《そもそもカーボンニュートラルって？》

…何かを生産したり、一連の人為的活動を行った際に、
**排出される二酸化炭素と吸収される二酸化炭素を
同じ量にする、という目標。**

引用元 Wikipedia調べ <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%AB%E3%83%BC%E3%83%9C%E3%83%B3%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%A9%E3%83%AB>



他の商品
生産時にCO₂を排出



どこでもカゴ
生産時のCO₂の排出
量と吸収されるCO₂
の量は同じである。

《実際に大子町森林組合の方に聞いてみた》

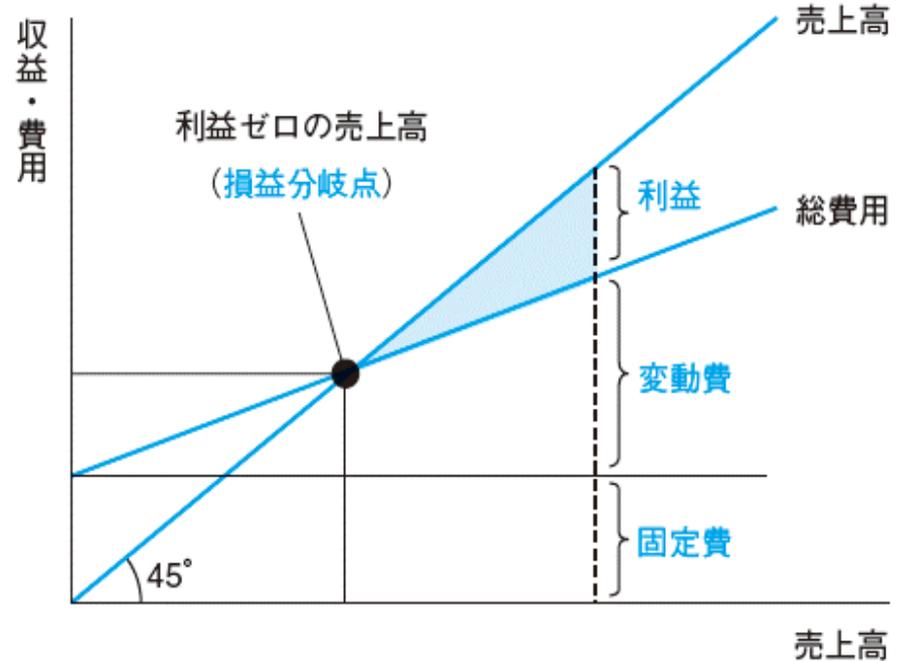
木を切る際には損益分岐点が存在

↓
損益分岐点を超えない場合、利益が出ず
赤字になってしまう

↓
損益分岐点を超えないと木を切れない

大子町では...

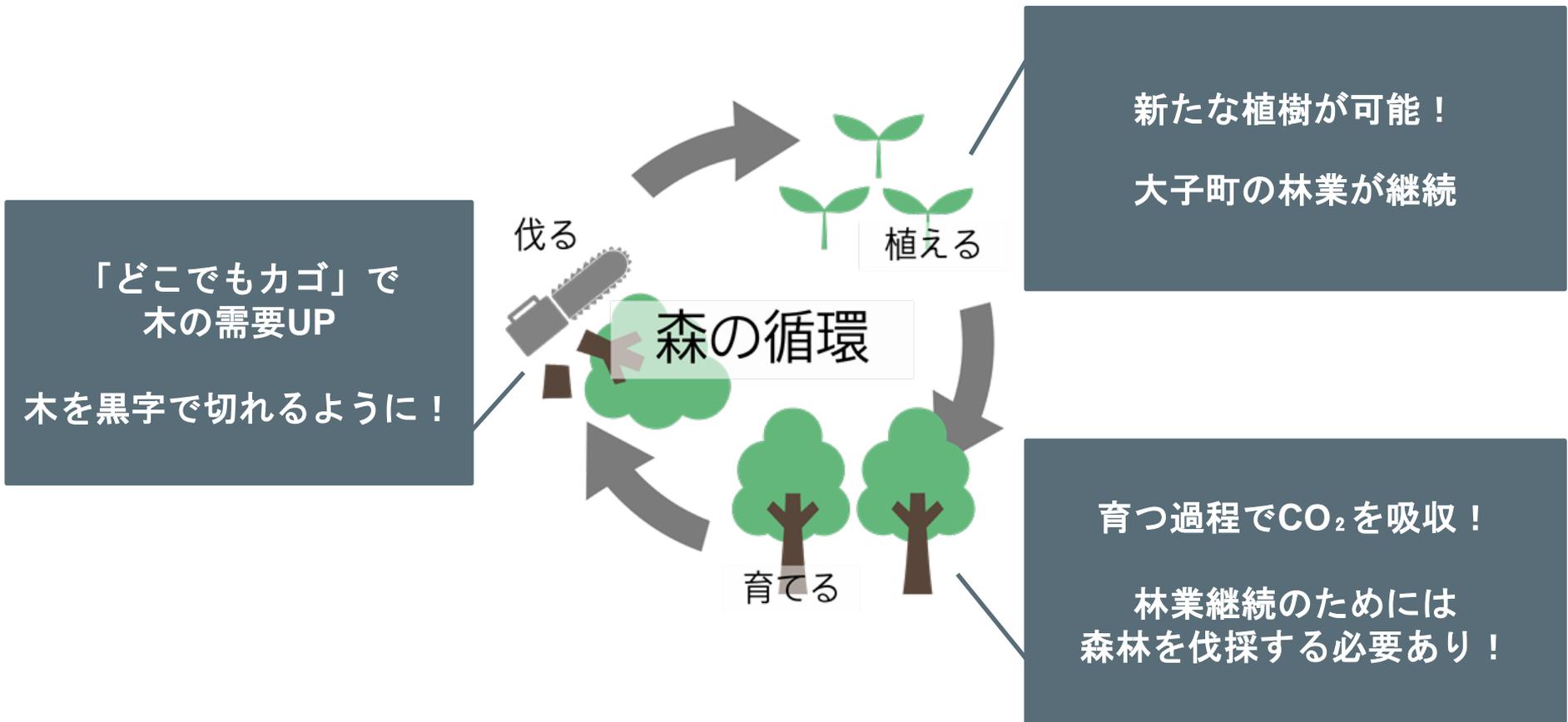
- ・ 間伐を迎えているのに木が切れない
- ・ 森が放置されている



「変動費」とは材積・丸太の売り上げ等に比例して変動する費用
「固定費」とは現場の規模に関わらず必ず発生する費用

出典：グラフは、大子町森林組合の方からの提供

《「どこでもカゴ」が環境に与える影響》





話を聞いてて思ったんだけど・・・
この商品は本当に売れるの？

「**どこでもカゴ**」は買い物かごや収納として使用することができ、
使用しない時は折りたたむことでかさばらないようにすることができます。
とても**多機能でニーズが広い**ということですね。



太子町や商店街にこの商品を置いてもらうことで、住民やお客様が実際に使用し商品に興味を持ってもらう場を作ります！！
気に入ったら商店街ですぐに購入することができます！

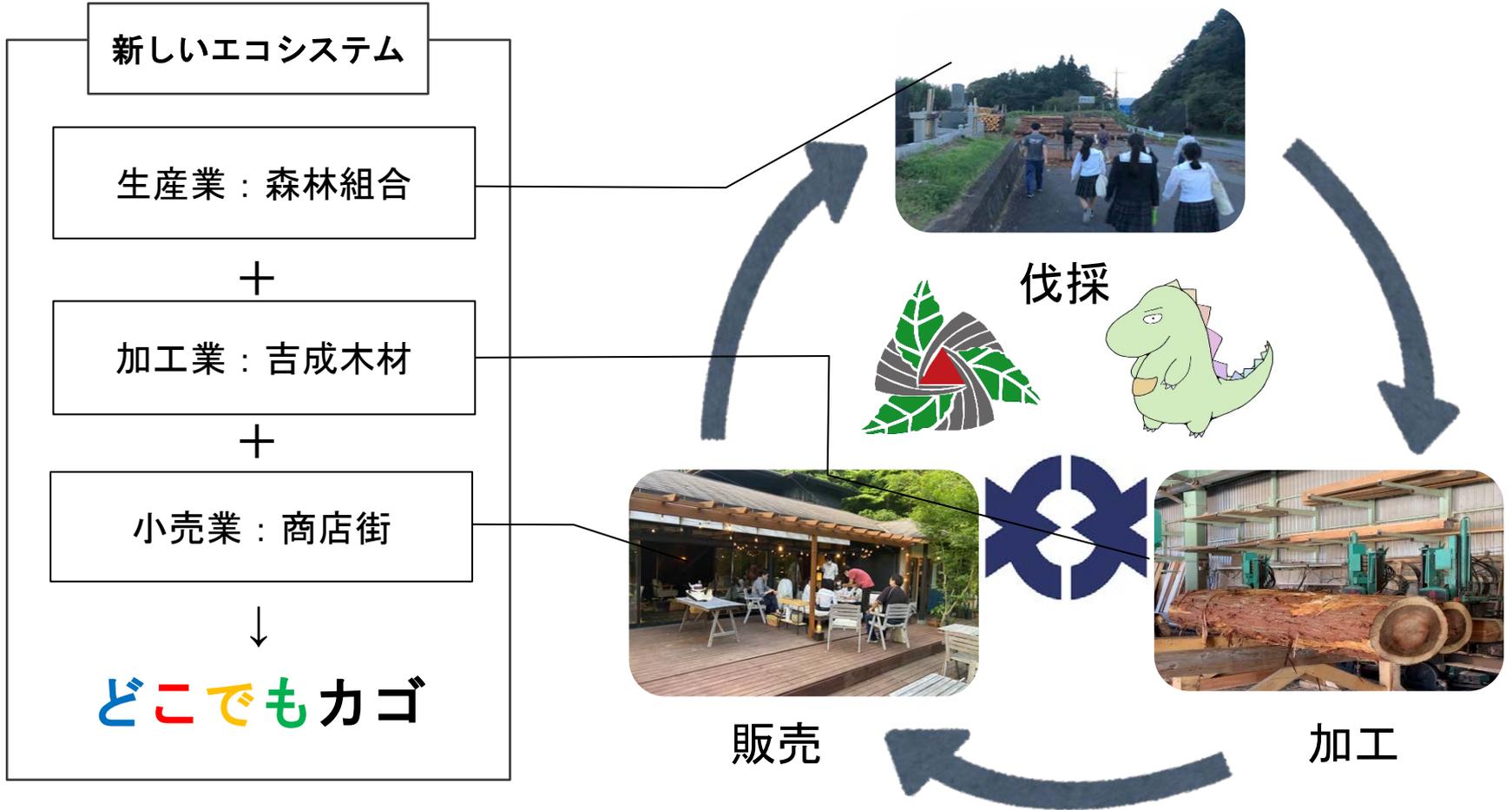


そんなにいろいろなことに使えるんだ～
用途が沢山あって便利だし、お得だと思ったよ！

加えて、「**どこでもカゴ**」は環境負荷を抑えることができ、さらにとっても頑丈なので、何度も使うことができるエコ・サステイナブルな商品です！



《「どこでもカゴ」がある大子町の未来》



《「どこでもカゴ」がある大子町の未来》

新たなエコシステムを大子町に構築することで、大子町の林業が持続可能に、特産品をつくることで大子町の雇用状況が改善し、人口増の**正のスパイラル**が形成される。

企業数の増加により
雇用の獲得

正のスパイラル

将来の働き手世代が
町に定住する

「**どこでもカゴ**」は
地域産業と雇用創出に直結し
持続可能な町を救う**WOOD**なボックス！